

# 「生命のがん教育」を実施しました

(令和5年3学期分)

令和5年3学期は19校に出向き、「生命のがん教育」を実施しました。

## ◆授業形式

- (1) 医療従事者によるがんについての講義 (20分)
- (2) がん経験者のお話 (20分)

## ◆授業風景



(美豆小学校)



(洛水中学校)



(泉ヶ丘中学校)

## ◎小学校 (9校)

実施日	実施校	学年	担当講師*
1/24 (水)	京都市立美豆小学校	6	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 春里 暁人
1/25 (木)	京田辺市立普賢寺小学校	6	京都山城総合医療センター 副院長 山口 明浩
1/29 (月)	宇治田原町立田原小学校	6	宇治徳洲会病院 呼吸器内科 福井 基隆
1/29 (月)	宇治田原町立宇治田原小学校	6	京都山城総合医療センター 副院長 山口 明浩
2/9 (金)	福知山市立上豊富小学校	5	市立福知山市民病院 血液内科医長 西山 大地
2/15 (木)	京都市立下鴨小学校	6	京都大学医学部附属病院 小児科助教 加藤 格
2/15 (木)	京都市立桂坂小学校	6	京都桂病院 呼吸器センター呼吸器外科部長 青山 晃博
2/16 (金)	舞鶴市立吉原小学校	4・5・6	舞鶴医療センター 緩和ケア認定看護師 小谷 由美
3/14 (木)	京都市立明親小学校	6	京都市立病院 がん医療連携センター副看護部長 松村 優子

### <児童の感想>

- ◇ がんという病気は、身近な存在で早く発見することが大事。大人になったらがん検診をすること大切。役立つ。たばこを「止めて」など、やめてもらえるような呼びかけをすること、早寝早起きを意識する。適度な運動、大人になってもすることが大事。
- ◇ がんはとても身近なものだと知ったところです。これからは食事にも気を付けて生活していきたい。
- ◇ がんはとてもなりやすい病気。定期的ながん検診に通うことが一番大事だと思いました。がんにかかりにくくするために、生活を見直していこうと思いました。
- ◇ 細胞の数、がんになる仕組みなどを知れた。大人になったらがん検診にこまめに行き、たばこなどのがんになる原因を減らしたいと思った。がん検診に行っているか聞く。

- ◇ 私は、ガンについてよく知れたし、女の子は子宮頸がんになる可能性があるという事も知れました。お父さんがタバコを吸っているのので、気を付けて欲しいと伝えたいです。
- ◇ がんが少しでも防げる方法が分かりました。そして、ワクチンやがん検査のことについてもよく分かりました。身近にがんになった人がいれば、温かく前向きな気持ちになれるような声かけをしようと思いました。これからは、自分の体調や家の人の体調に気を遣いたいです。
- ◇ がんが自分の身体の細胞から生まれてきているところは、初めて知ったので驚きました。がんは一気に成長するので怖いと思いました。
- ◇ がんはなくすことはできないけど、なりにくくするのはあるので、生活習慣をしっかりしたいと思いました。がんになってもひとりぼっちじゃなくて、家族や友達がいる。
- ◇ 大人になったらがん検診を受けて、がんを早期発見したいと思いました。もっとがんについて調べてみたいと思いました。検診でがんになっても早期治療をすることで治すことができると分かりました。

◎中学校（9校）

実施日	実施校	学年	担当講師*
1/15（月）	南丹市立美山中学校	2	京都中部総合医療センター 副院長 山岡 延樹
1/23（火）	八幡市立男山東中学校	1	宇治徳洲会病院 放射線治療センター長 平岡 眞寛
2/1（木）	京丹後市立久美浜中学校	2	京都府立医科大学附属北部医療センター 外科医師 中島 智仁
2/16（金）	舞鶴市立加佐中学校	2	舞鶴医療センター 緩和ケア認定看護師 森 景子
2/21（水）	宇治田原町立維孝館中学校	2	京都岡本記念病院 がん性疼痛看護認定看護師 北村 和美
2/28（水）	京都市立洛水中学校	3	京都府健康福祉部健康対策課 医務主幹 春里 暁人
3/5（火）	井手町立泉ヶ丘中学校	1	京都山城南保健所 所長 細川 暢子
3/7（木）	京丹後市立峰山中学校	1	京都府立医科大学附属北部医療センター 消化器内科副医長 吉田 拓馬
3/15（金）	城陽市立南城陽中学校	2	京都岡本記念病院 がん性疼痛看護認定看護師 北村 和美

<生徒の感想>

- ◇ がんの怖さとかも分かったし、定期的に検診に行く事が大切だと分かりました。もし身近な人ががんになっても、しっかりと今日習ったことを活かしたいと思います。
- ◇ がん教育を受けてがんは何年間もかけて大きくなって、自分の私生活が大丈夫か心配になった。死亡リスクもあって危険だから検診に行ったりと予防をしていきたいと思った。また、ジュースばかり飲んでいたり私生活が悪いのにも気づけたから、治せるようにしていきたい。
- ◇ 私はよく夜更かしをしたり、朝食を抜いたりしているのでやめようと思いました。適度な運動、正しい食事、十分な睡眠を心がけていきたいと思いました。
- ◇ タバコを吸っていたり、酒飲み過ぎたりしたら、がんになりやすいってことが分かった。
- ◇ 5人に1人でがんになるのかなと思ったけど、2人に1人という確率で、自分でもがんになる確率はあるから、しっかりごはんを食べて、早く寝て、健康的な生活を心がけようと思った。
- ◇ がんは2人に1人や健康診断では見つけられないなど初めて知ったことがたくさんありました。また、がんを経験した人の話を聞いて、いつ誰がなってもおかしくないから気を付けて生活していこうと思いました。自分は定期的のがん検診に行こうと思ったし、今日から規則正しい生活習慣を心がけていきたいです。
- ◇ 今回の生命のがん教育では、対策方法や検査のことについて知ったから、他の人にも教えてあげようと思った。おじいちゃんやおばあちゃんに、たばこを吸っていたりしたら教えてあげようと思う。検診も行った方がいいと言ってあげる。
- ◇ タバコを吸うことで、癌になる可能性が約5倍増えることが知れたので、20歳になっても吸わないようにしたい。

◇ がんは2人に1人はなるということが分かりました。そしてがんは自覚症状がないから検査に行かないとどんどん進行していくんだと知ることができました。

◎高等学校（1校）

実施日	実施校	学年	担当講師*
1/19（金）	京都市立東総合支援学校	1	洛和会音羽病院 京都医学教育センター長 酒見 英太

<生徒の感想>

◇ がんの怖さを知って、規則正しい生活をしようと思った。

※担当講師の所属・役職は授業実施当時のものです。

「生命のがん教育」の実施を検討されている学校は健康対策課がん対策係までご連絡ください。

TEL：075-414-4973 電子メール：kentai@pref.kyoto.lg.jp